

令和 6 年 5 月 11 日現在

機関番号：34309

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2017～2023

課題番号：17K03111

研究課題名(和文)小石家書簡にみる近世後期文人ネットワークの総合的研究

研究課題名(英文)Comprehensive study of late modern literary networks as seen in the Koishi family letters

研究代表者

有坂 道子(Arisaka, Michiko)

京都橘大学・文学部・教授

研究者番号：30303796

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,600,000円

研究成果の概要(和文)：18世紀後半の京都において蘭医学の受容と蘭方医学発展に大きく寄与した医家、小石家が所蔵する文人書簡108通の解読を通じて、これまでその内容がほとんど明らかになっていなかった小石家を中心とした文人交流の実態を確認することができた。小石家の人脈は、医家に限らず広範に広がる文人ネットワークを形成し、北陸を含む西日本各地の人々と書簡でつながっていたこと、また小石家と交流をもつことによって文人社会での活動を活発に進めていくといった様子も看取できた。小石家の文人書簡の史料価値を広く明らかにするために、研究成果報告書において1通ごとの翻字と語句註ならびに解説をまとめ、個別テーマによる研究論文を収載した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

小石元俊・元瑞・中蔵あての文人書簡108通を精読し、原本に近い形で史料翻刻を行い、解読を通じて得た研究成果について7本の小論をまとめた。その結果、これらの書簡を基礎史料として活用することが可能となり、これまで不十分であった小石家をめぐる文人研究に具体的かつ新たな知見を加えることができた。本科研をきっかけとして小石家が所蔵する書簡史料の解読がさらに進めば、近世後期における文人社会の交流の様相と時代状況を、より多面的に把握することができるようになる。そして書簡史料がもつ歴史的価値を広く共有することができれば、文化史のみならず多分野の研究発展に寄与するきわめて有意義な研究につながる。

研究成果の概要(英文)：Through the decipherment of 108 letters of literati in the collection of the Koishi family, a physician who greatly contributed to the acceptance and development of Dutch medicine in Kyoto in the latter half of the 18th century, we were able to confirm the actual state of literati exchange centered on the Koishi family, whose contents had been largely unknown until now, unlike medicine. It was also observed that the Koishi family's personal network formed a wide network of literati not limited to medical families, and that they were connected by letters to people all over western Japan, including Hokuriku, and that they actively promoted activities in the literati society by interacting with the Koishi family. In order to broadly clarify the historical value of the Koishi family's literati letters, we have compiled transliterations, phraseological notes, and commentaries for each letter in the research report, and included essays on individual themes.

研究分野：日本近世史

キーワード：文人交流 ネットワーク 書簡 江戸期医学

様式 C - 19、F - 19 - 1 (共通)

1. 研究開始当初の背景

(1)小石家(究理堂)は、江戸期に蘭医学を京坂に導入・浸透させたことで知られる近世京都を代表する医家である。これまで小石家に関する研究は主に医学史の中でおこなわれており、

- ・伝記研究(山本四郎『小石元俊』、吉川弘文館、1967年)
- ・医学史上における評価(京都府医師会編『京都の医学史』思文閣出版、1980年)
- ・小石家所蔵史料の概要紹介(小石秀夫監修『究理堂の資料と解説』、究理堂文庫、1978年)

が研究の基礎となってきた。

(2)小石家めぐる文人研究については、いくつかの成果も出ているが(例えば、影山純夫「近世後期の文人についての総合的研究 小石元瑞を中心に」、サントリー文化財団助成金研究、2005~6、など)、煎茶の分野での活動を主な研究成果としている。その他の研究も個別事例の考察にとどまり、小石家の文人活動全体を見通した検討は未だなされていない。

(3)本科研に先立つ科研「小石家書簡にみる江戸期医学と知識人ネットワークの基礎的研究」(研究課題番号 26370806)において、医家を中心とする書簡の解読をおこない、その成果を科研研究成果報告書および『究理堂所蔵 京都小石家来簡集』(思文閣出版、2017年)として刊行した。上記の研究会における検討の中で、小石家が、京坂のみならず江戸や西日本各地の医家・文人・知識人と親密な交友関係を持ち、東西にわたる広いネットワークを構築していることがわかってきた。そして独自の漢蘭折衷医学を体系化しようとしていたことなど、医学史に関する多くの学術的新知見を得ることができた。

(4)それと同時に、小石家に残る医家以外の書簡は、当時の時代・文化状況を多面的に描き出すことができる第一級の史料ということを再認識した。書簡を活用した研究として知られる宮地正人『幕末維新風雲通信』(東大出版会、1978年)があるように、書簡史料はさまざまな歴史的事実を克明に明らかにする。小石家には、儒者や画家、書家、国学者など多くの文人書簡が伝存しているが、これらの書簡はごく一部紹介されたことがあるだけで、内容の重要性、学術的価値が学界に共有されていない。これら文人書簡の精読を進めて、小石家を中心とした文人ネットワークを歴史的に意義づけ、その成果を学界の共通資源とすることが急務であると考え、本科研課題を設定した。

2. 研究の目的

(1)本研究は、近世京都を代表する医家、小石家にあてて出された文人書簡を素材に、小石家を軸とする文人社会の活動、思想、ネットワークの特徴とその歴史的意義を明らかにし、その成果をもって近世の文化史・思想史・教育史・維新史など多領域にわたる研究の進展に寄与することを目的とする。

(2)前述の通り、本科研に先立って、平成26(2014)年度から3年間、日本学術振興会科学研究費による助成を受けて「小石家書簡にみる江戸期医学と知識人ネットワークの基礎的研究」(研究課題番号 26370806)を進めてきた。この研究の中で、従来医家として研究されてきた小石家は、江戸後期を代表する諸分野の文人と親密な交流があり、京坂文人の要とも位置づけられる存在であることがわかってきた。一方で、小石家の文人活動の様子は一部紹介されたことがあるが、総合的な研究は未だ十分にはなされていない段階にあった。そのため、医学史上大きな評価を得ている小石家が、文人社会において、いかなる役割を果たしたかを明らかにすることで、京坂社会の文化的特徴を浮き彫りにし、新たな学術的成果を導き出すことを目指した。

3. 研究の方法

(1)本科研における研究期間は当初5年間の予定であったが、コロナウィルス感染症の感染拡大に伴い、研究進捗が遅れが生じたため、研究期間を2年延長した。研究期間を通じて32回の輪読研究会および3回の史料調査を実施し、小石家所蔵文人書簡のうち、元俊あて26通、元瑞あて42通、玄俊・元瑞あて1通、中蔵あて38通、元瑞・忠蔵あて1通の計108通を解読した。

(2)上記108通の差出人は、青木木米・池田瑞仙・浦上春琴・大塩中斎・大槻磐溪・岡田半江・小河一敏・小原正修・岳玉淵・片山北海・亀井昭陽・菅茶山・菊舎尼・菊池五山・木村兼葭堂・月峰・鯉女・慈雲・篠崎三島・篠崎小竹・柴野栗山・谷鉄臣・淡輪元潜(部山)・角田九華・富岡百鍊(鉄斎)・曇栄宗暉・中井竹山・南部伯民・貫名海屋・野田笛浦・羽倉可亭・羽倉簡堂・広瀬青邨・巻菱湖・摩島松南・松村景文・三雲中書・本居内遠・本居大平・梁川星巖・山中信天翁・山本梅逸・頼支峰、以上43名である。これら各書簡について翻字を検討するとともに内容を詳しく分析した。

(3)また、検討が尽くせず、後述の科研研究成果報告書(2024年3月刊行)に収録できなかった

が、上記(2)以外にも武元登々庵・田辺玄々・中林竹洞・今枝世顕・戸楯俊泉・小原正修・前川文蔵・辻安芸守・岩城宗寛・箕浦東伯・合田祐順を差出人とする計23通についても解読を進めた。

4. 研究成果

研究成果は以下の点にまとめられる。

(1) 近世後期のわが国における文人の思想・行動と時代状況の解明

小石家には近世後期に活躍した著名な文人たちの書簡が多く残されている。しかしながら、これまで一部を除きその内容はほとんど明らかになっていなかった。今回の科研で小石元俊・元瑞・中蔵の3代にわたる100通余のまとまった書簡を取り上げ、一つ一つの書簡内容を精査していくことにより、これまで知られていなかった小石家を中心とした文人交流の実態を確認することができた。個々の交流の内実を明らかにすることで、小石家各代がともに高い教養と文化的素養を備え、それぞれの時代における文人交流の要として重要な位置を占めていた事実が改めて浮き彫りとなった。本科研で取り扱うことができたものは、小石家が所蔵する書簡史料の一部にとどまっており、頼山陽や篠崎小竹など重要な書簡群もまだ残されている。また、中蔵から第二郎の代にかけての書簡も多く未読であるため、今後引き続きそれらの書簡群の解読・検討が望まれる。

(2) 小石家を中心とした文人ネットワークの解明

京都を代表する医家である小石家が、日本全国から入門者を迎えていることからわかるように、その存在は当時国内に広く知られたものであったが、人脈のつながりは医家に限らない。書簡の差出人の多様さが示すとおり、意外なほど広範な文人ネットワークを見出すことができる。今回、小石家がネットワークの結節点として、北陸を含む西日本各地の人々と書簡でつながっていることや、頼山陽に代表されるように、上京して小石家と交流をもつことをきっかけとして文人社会での活動を活発に進めていくといったことも看取できた。文人相互がもつ人脈が、時に重なり、時に新たに展開することで文事が支えられ、ともに活動する人と人とのつながりが文事のありように大きく影響することも明らかとなった。

(3) 小石家に伝存する文人書簡の公刊と小石家史料が持つ史料価値の再定義

小石家の文人書簡の史料価値を広く明らかにし、共有資源化するために、研究期間を通じて徹底した書簡の精読をおこない、翻刻と語句註・解説を作成した。また、書簡の解読を通じて得た研究成果について、科研参加メンバー各自が以下の小論を執筆した。

有坂道子「小石家の文人交流」

青木歳幸「頼家の医学と小石家」

浅井允晶「小石元俊と池田瑞仙(錦橋) 斎藤方策の池田家入塾をめぐる」

海原亮「頼支峯書簡について」

中尾和昇「小石家の書物をめぐる文人との交流」

三木恵里子「旅する女性・鯉女/菊舎尼と小石元瑞 妻を含めた家族ぐるみのつきあい」

横田冬彦「岡田半江の致仕」

翻刻は、基礎史料として活用できるよう、なるべく原本に忠実な形となるようにつとめ、小論とあわせて科学研究費助成事業研究成果報告書『小石家書簡にみる近世後期文人ネットワークの総合的研究』(230頁、2024年3月)にまとめた。

(4) 本科研をきっかけとして、小石家が所蔵する書簡史料の解読が今後さらに進めば、近世後期における文人社会の交流の様相と時代状況を、より多面的に把握することができるようになることは間違いない。小石家についても、医学史の中での位置づけにとどまらず、広く京坂の文化を支える存在として、その重層的なありかたを再評価することが可能である。小石家に残る書簡史料の内容を明らかにし、その歴史的価値を広く共有することができれば、文化史・思想史・美術史・教育史・社会史・政治史など多くの分野の研究発展に貢献することができ、きわめて有意義な研究となるだろう。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計74件（うち査読付論文 18件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 10件）

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 有坂道子 | 4. 巻 別冊 |
| 2. 論文標題 蘭学受容期における身体と病 | 5. 発行年 2024年 |
| 3. 雑誌名 障害史研究 | 6. 最初と最後の頁 109-119 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 青木歳幸 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 Doctor training for the Saga Domain and medical education at Kouseikan | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 ISHIK2023 | 6. 最初と最後の頁 120-127 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 52 |
| 2. 論文標題 『安達原秋二色樹』翻刻（下） | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学紀要 | 6. 最初と最後の頁 176-157 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 29 |
| 2. 論文標題 『播州皿屋敷』と短編合巻 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学大学院研究年報 | 6. 最初と最後の頁 134-116 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 953 |
| 2. 論文標題 『日本史探究』の何が問題か | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 歴史地理教育 | 6. 最初と最後の頁 68-73 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 287 |
| 2. 論文標題 近世人の死と葬礼についての覚書 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 アジア遊学 | 6. 最初と最後の頁 6-29 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 53 |
| 2. 論文標題 八尾八左衛門家文書と日記研究 | 5. 発行年 2024年 |
| 3. 雑誌名 地域研究いたみ | 6. 最初と最後の頁 3-28 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 885 |
| 2. 論文標題 書評 菊池勇夫著『江戸時代の災害・飢饉・疫病』 | 5. 発行年 2024年 |
| 3. 雑誌名 歴史評論 | 6. 最初と最後の頁 87-91 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 69 (3) |
| 2. 論文標題 例会抄録「研究教育の「場」をめぐって：『洋学史研究事典』編集補遺」 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 日本医史学雑誌 | 6. 最初と最後の頁 341-343 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 16 |
| 2. 論文標題 「大坂除痘館社中・村井俊蔵における伊勢方面種痘普及活動の動向」 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 除痘館記念資料室だより | 6. 最初と最後の頁 7-8 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 三木恵里子 | 4. 巻 70 |
| 2. 論文標題 宣教師Mary Anna Holbrookと神戸女学院1894年「ある日本化運動」 | 5. 発行年 2024年 |
| 3. 雑誌名 京都大学大学院教育学研究科紀要 | 6. 最初と最後の頁 1-13 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 有坂道子 | 4. 巻 141 |
| 2. 論文標題 近世大坂の文人と黄檗文化 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 黄檗文華 | 6. 最初と最後の頁 39-40 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 有坂道子 | 4. 巻 48 |
| 2. 論文標題 『平安人物志』と女性文人 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 CHRONOS | 6. 最初と最後の頁 8-9 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 青木歳幸 | 4. 巻 2 |
| 2. 論文標題 日本国家医師資格考試制度 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 科学技術と社会発展研究 | 6. 最初と最後の頁 111-123 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 51 |
| 2. 論文標題 『安達原秋二色樹』翻刻(上) | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学紀要 | 6. 最初と最後の頁 184-169 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 28 |
| 2. 論文標題 京伝・馬琴・一丸と『糸桜本町育』 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学大学院研究年報 | 6. 最初と最後の頁 190-174 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 72 |
| 2. 論文標題 (書評) 三宅宏幸著『馬琴研究 - 読本の生成と周縁 -』 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 日本文学 | 6. 最初と最後の頁 70-71 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 953 |
| 2. 論文標題 「日本史探究」の何が問題か | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 歴史地理教育 | 6. 最初と最後の頁 68 - 73 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 15 |
| 2. 論文標題 熊谷直恭(蓮心)の『痘瘡かるくする傳』と幕末京都の牛痘歌集 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 除痘館記念資料室だより | 6. 最初と最後の頁 6-7 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 3 |
| 2. 論文標題 大和の種痘と谷三省(景命) | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 天然痘との闘い 中部日本の種痘 | 6. 最初と最後の頁 253-271 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 14 |
| 2. 論文標題 (報告要旨)鳥取藩在村の医療環境 幕末・安政期「在方諸事控」の検討 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 年報近現代史研究 | 6. 最初と最後の頁 61-62 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 68(2) |
| 2. 論文標題 (報告要旨)明治9年新川県の医務取締制度 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 日本医史学雑誌 | 6. 最初と最後の頁 172 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 889 |
| 2. 論文標題 江戸時代の医学指南書 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 日本歴史 | 6. 最初と最後の頁 32 - 34 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 三木恵里子 | 4. 巻 17 |
| 2. 論文標題 女性医療宣教師Sara Craig Buckleyの「過失」批判事件 - 京都看病婦学校・同志社病院の終わりの始まりー | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 教育史フォーラム | 6. 最初と最後の頁 32-52 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 三木恵里子 | 4. 巻 114 |
| 2. 論文標題 女性医療宣教師Sara Craig Buckleyの京都看病婦学校・同志社病院における活動 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 新島研究 | 6. 最初と最後の頁 113-131 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 50 |
| 2. 論文標題 『敵討身代利名号』 - 翻刻と解題 - (下) | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学紀要 | 6. 最初と最後の頁 180-198 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 13 |
| 2. 論文標題 「血合わせ」再考 - 京伝・馬琴の諸作品をめぐって - | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 読本研究新集 | 6. 最初と最後の頁 41-57 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 14 |
| 2. 論文標題 熊谷直恭(蓮心)と小山肆成(蓬洲) 『引痘新法全書』刊行をめぐる絆 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 除痘館記念資料室だより | 6. 最初と最後の頁 5 - 7 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 237 |
| 2. 論文標題 近世の解剖実験と触穢観念 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 部落問題研究 | 6. 最初と最後の頁 51-76 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 「療治証文」とは何か？ 江戸時代の医師がはたした「役」 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 医学史と社会の対話 | 6. 最初と最後の頁 ウェブ配信 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 139 |
| 2. 論文標題 江戸時代の眼科事情 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 鍼灸OSAKA | 6. 最初と最後の頁 51-55 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 67(2) |
| 2. 論文標題 鳥取藩在村の医療環境 嘉永・安政期「在方諸事控」の検討 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 日本医史学雑誌 | 6. 最初と最後の頁 218 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 69(8) |
| 2. 論文標題 京田・馬琴の演劇利用 『恋娘昔八丈』を典拠とする作品をめぐって | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 日本文学 | 6. 最初と最後の頁 9-19 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 49 |
| 2. 論文標題 『敵討身代利名号』-翻刻と解題-(上) | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学紀要 | 6. 最初と最後の頁 150-164 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 12 |
| 2. 論文標題 馬琴小説における「身替り」 神仏霊験譚をめぐって | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 読本研究新集 | 6. 最初と最後の頁 33-48 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 103(2) |
| 2. 論文標題 近世前期の出産 大和國無足人山本平左衛門日記を素材に | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 史林 | 6. 最初と最後の頁 1-39 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 75(2) |
| 2. 論文標題 Childbirth in Japan circa 1700 Gleanings from the Diary of Yamamoto Heizaemon | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 MONUMENTA NIPPONICA | 6. 最初と最後の頁 281-315 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 30 |
| 2. 論文標題 江戸時代のコレラ流行 パンデミックと対峙する民衆 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 舎人倶楽部 | 6. 最初と最後の頁 6-7 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 36(1) |
| 2. 論文標題 安政コレラ流行 未知の病と闘う人びと | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 鍼灸OSAKA | 6. 最初と最後の頁 23-26 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 66(2) |
| 2. 論文標題 江戸時代都市大坂の医師身分 療治証文の社会的意義について | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 日本医史学雑誌 | 6. 最初と最後の頁 166 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 1003 |
| 2. 論文標題 研究動向 日本近世における疫病流行と医療環境 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 歴史学研究 | 6. 最初と最後の頁 39-47 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 36(3) |
| 2. 論文標題 江戸時代の眼科事情 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 鍼灸OSAKA | 6. 最初と最後の頁 51-55 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 848 |
| 2. 論文標題 書評 香西豊子著『種痘という<衛生> 近世日本における予防接種の歴史』 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 歴史評論 | 6. 最初と最後の頁 97-101 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 13 |
| 2. 論文標題 大坂除痘館分苗所、大和の村井宗建とその輪郭 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 除痘館記念資料室だより | 6. 最初と最後の頁 5-6 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶・榎本泰久 | 4. 巻 129 |
| 2. 論文標題 幕末大和郡山藩医関係文書 榎本家所蔵文書の紹介 (三) | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 医譚 | 6. 最初と最後の頁 31-46 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 2 |
| 2. 論文標題 幕末大和の洋学文化 緒方洪庵との関わりをめぐってー | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 NARA-EURASIA Institute 's Report | 6. 最初と最後の頁 23-35 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 103(2) |
| 2. 論文標題 近世前期の出産 大和国無足人山本平左衛門日記を素材にー | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 史林 | 6. 最初と最後の頁 1-40 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 横田冬彦 | 4. 巻 128(5) |
| 2. 論文標題 2018年度の歴史学界 回顧と展望 近世 ー総論 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 史学雑誌 | 6. 最初と最後の頁 106-109 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 48 |
| 2. 論文標題 『千葉館世継雑談』 - 翻刻と解題 - (下) | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学紀要 | 6. 最初と最後の頁 145-166 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 12 |
| 2. 論文標題 緒方洪庵遺愛の洋酒瓶 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 除痘館記念資料室だより | 6. 最初と最後の頁 5-6 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 27 |
| 2. 論文標題 緒方洪庵と丸尾玄俊 - 津山種痘館の成立をめぐって - | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 一滴 | 6. 最初と最後の頁 1-22 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 有坂道子 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 野中烏犀圖文庫史料に見える大阪の薬種商と薬材について | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 佐賀藩薬種商・野中家資料の総合研究 | 6. 最初と最後の頁 49-58 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 青木歳幸 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 江戸時代の医学教育 3 佐賀藩医学教育史 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 医学教育の歴史 | 6. 最初と最後の頁 259-300 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|--------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 10 |
| 2. 論文標題 京伝・馬琴の合巻制作 『八重霞かしくの仇討』と『十三鐘孝子續』 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 読本研究新集 | 6. 最初と最後の頁 1-15 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 47 |
| 2. 論文標題 『千葉館世継雑談』 翻刻と解題 (上) | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学紀要 | 6. 最初と最後の頁 263-280 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 34(3) |
| 2. 論文標題 もう一つの医療の歴史〔3〕風の神送り-病気に立ち向かった「若い衆」- | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 鍼灸OSAKA | 6. 最初と最後の頁 114-119 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 江戸時代の医学教育 2 米沢藩の事例から | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 医学教育の歴史 | 6. 最初と最後の頁 217-258 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 64 |
| 2. 論文標題 地方藩医の長崎遊学-伊東救庵宛て書簡の検討 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 日本医史学雑誌 | 6. 最初と最後の頁 194 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 若山健海と宮崎の種痘 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 天然痘との戦い-九州の種痘 | 6. 最初と最後の頁 273-293 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 大坂除痘館の引札と摺りもの | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 大坂除痘館の引札と摺りもの | 6. 最初と最後の頁 6-7 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 11 |
| 2. 論文標題 谷三省（見龍・景命）と大坂の除痘館 谷三省版行の引札「除痘の知らせ」をめぐってー | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 除痘館記念資料室だより | 6. 最初と最後の頁 5-6 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 有坂道子 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 小石家と漢蘭折衷医学 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 究理堂所蔵 京都小石家来簡集 | 6. 最初と最後の頁 286-291 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 有坂道子 | 4. 巻 6 |
| 2. 論文標題 幕末京都の文人交流 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 京都 人とモノの再発見 | 6. 最初と最後の頁 48-62 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名 有坂道子 | 4. 巻 117 |
| 2. 論文標題 木村兼葎堂のネットワークにみる知の交流 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 CEL | 6. 最初と最後の頁 34-41 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 青木歳幸 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 江戸時代のカテーテル | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 究理堂所蔵 京都小石家来簡集 | 6. 最初と最後の頁 292-295 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 青木歳幸 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 自由な気風の亀井南冥塾 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 究理堂所蔵 京都小石家来簡集 | 6. 最初と最後の頁 283-285 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 青木歳幸 | 4. 巻 50 |
| 2. 論文標題 適塾の歴史的評価について | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 適塾 | 6. 最初と最後の頁 89-105 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名 中尾和昇 | 4. 巻 46 |
| 2. 論文標題 『縁結文定紋』 解題と翻刻 (下) | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 奈良大学紀要 | 6. 最初と最後の頁 268-239 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 浅井允晶 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 小石元瑞と箕作阮甫 - 牛痘種痘法普及実現への指針 - | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 究理堂所蔵 京都小石家来簡集 | 6. 最初と最後の頁 312-318 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 東西学問交流の実像 坪井門と究理堂 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 究理堂所蔵 京都小石家来簡集 | 6. 最初と最後の頁 301-304 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 海原亮・三木恵里子 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 小石中蔵と京都の種痘 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 究理堂所蔵 京都小石家来簡集 | 6. 最初と最後の頁 308-311 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 63(2) |
| 2. 論文標題 地方藩医の江戸勤学 - 米沢藩医水野道益「杏陰日録」の検討 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 日本医史学雑誌 | 6. 最初と最後の頁 207 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 若山健海種痘記録 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 「九州地域の種痘伝播と地域医療の近代化に関する基礎的研究」報告書 | 6. 最初と最後の頁 83-91 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 海原亮 | 4. 巻 827 |
| 2. 論文標題 書評 梅溪昇著『緒方洪庵』 | 5. 発行年 2017年 |
| 3. 雑誌名 日本歴史 | 6. 最初と最後の頁 92-94 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

〔学会発表〕 計43件（うち招待講演 17件 / うち国際学会 3件）

| |
|--------------------------------------|
| 1. 発表者名 青木歳幸 |
| 2. 発表標題 シーボルト門人の多彩な活動 |
| 3. 学会等名 ,シーボルト来日200年展シンポジウム（招待講演） |
| 4. 発表年 2023年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 読者から見た書物文化史 |
| 3. 学会等名 第4回岩崎弥助記念書物文化賞受賞講演（岩瀬文庫）（招待講演） |
| 4. 発表年 2023年 |

| |
|-------------------------------------|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 近世～近代における妊産婦死亡率について |
| 3. 学会等名 医療とジェンダーの歴史研究会 第1回シンポジウム |
| 4. 発表年 2023年 |

| |
|--------------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 明治9年新川県医師の就学履歴と医療環境 |
| 3. 学会等名 日本医史学会学術大会 |
| 4. 発表年 2023年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 向静静『医学と儒学 近世東アジアの医の交流』講評・コメント」A |
| 3. 学会等名 Iブックローンチ・シンポジウム（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年 2023年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 「ひと」から問うジェンダーの世界史（3巻本）』合評会 第1巻を 中心に医療史や身体史に関して |
| 3. 学会等名 比較ジェンダー史研究会（招待講演） |
| 4. 発表年 2024年 |

| |
|----------------------------|
| 1. 発表者名 青木歳幸 |
| 2. 発表標題 『洋学史研究事典』と医史学研究 |
| 3. 学会等名 日本医史学会 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|-------------------------|
| 1. 発表者名 青木歳幸 |
| 2. 発表標題 長崎と佐渡の西洋医学交流 |
| 3. 学会等名 洋学史学会（佐渡大会） |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 近世～近現代における妊産婦死亡と死産・乳児死亡について |
| 3. 学会等名 日本人口学会関西地域部会・大会シンポジウム |
| 4. 発表年 2023年 |

| |
|--------------------------|
| 1. 発表者名 中尾和昇 |
| 2. 発表標題 くずし字でよむ義経伝説 |
| 3. 学会等名 京都府立京都学・歴彩館講座 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 中尾和昇 |
| 2. 発表標題 近世大坂の名所観－「名所図会」における古典文学の世界－ |
| 3. 学会等名 阿倍野で学ぶ月曜講座 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|---------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 明治9年新川県の医務取締制度 |
| 3. 学会等名 日本医史学会学術大会 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|-------------------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 流行病と江戸時代の社会 |
| 3. 学会等名 日田市咸宜園教育研究センター公開講座（招待講演） |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|------------------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 近世京都の解剖実験と絵画・絵師 |
| 3. 学会等名 日本伝統文化学会第8回研究発表大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|---------------------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 研究教育の「場」をめぐる～『洋学史研究事典』編集補遺 |
| 3. 学会等名 六史学会 合同12月例会 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 三木恵里子 |
| 2. 発表標題 女性医療宣教師Sara Craig Buckleyについて |
| 3. 学会等名 新島研究(第一部門) |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 三木恵里子 |
| 2. 発表標題 女性医療宣教師Sara Craig Buckleyについて |
| 3. 学会等名 新島研究(第一部門) |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|--------------------------------------|
| 1. 発表者名 青木歳幸 |
| 2. 発表標題 近代日本の医学・医療制度の形成 |
| 3. 学会等名 第34回日本喉頭科学会総会・学術講演会(招待講演) |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|------------------------------------|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 近世の出産 社会史研究の可能性ー |
| 3. 学会等名 大阪大学文学部日本史研究室年次例会（招待講演） |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|--------------------------------|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 家老藪田重守 柳沢吉保をささえた苦勞人 |
| 3. 学会等名 柳沢文庫歴史塾（招待講演） |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|----------------------------|
| 1. 発表者名 中尾和昇 |
| 2. 発表標題 池田綱政が記した旅日記 |
| 3. 学会等名 林原美術館・関西大学 公開講座 |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|--------------------------------|
| 1. 発表者名 中尾和昇 |
| 2. 発表標題 池田綱政の紀行文 |
| 3. 学会等名 学術シンポジウム「綱政公の文事・芸事」 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|---------------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 流行病と江戸時代の社会 |
| 3. 学会等名 飯田アカデミア第9 4 講座（招待講演） |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 鳥取藩在村の医療環境 嘉永・安政期「在方諸事控」の検討 |
| 3. 学会等名 名古屋大学近現代史研究会（招待講演） |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 「江戸時代の感染症」史研究の論点 |
| 3. 学会等名 京都大学人文科学研究所パンデミック研究プロジェクト研究会（招待講演） |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 三木恵里子 |
| 2. 発表標題 「女性医療宣教師Sara Craig Buckleyと京都看病婦学校・同志社病院の「終焉」 - 「医療過誤」をめぐる対立から - 」 |
| 3. 学会等名 教育史フォーラム・京都 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 三木恵里子 |
| 2. 発表標題 「女性医療宣教師Sara Craig Buckleyと京都看病婦学校・同志社病院の「終焉」 - 「医療過誤」をめぐる対立から-」 |
| 3. 学会等名 教育史フォーラム・京都 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|-----------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 近世の医療・医学と触穢観念 |
| 3. 学会等名 第58回部落問題 研究者全国集会 |
| 4. 発表年 2020年 |

| |
|-------------------------------|
| 1. 発表者名 青木歳幸 |
| 2. 発表標題 わが国近代医学の形成と長崎・佐賀 |
| 3. 学会等名 第59回全国国保治療学会（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 青木歳幸 |
| 2. 発表標題 幕末維新时期漢方医浅田宗伯 |
| 3. 学会等名 六史学会（日本医史学会・日本薬史学会・日本獣医史学会・日本歯科医史学会・日本看護歴史学会・洋学史学会） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|-----------------------------------|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 近世民衆の蔵書と読書 仏書の読者をめぐって |
| 3. 学会等名 名古屋近世史研究会 大会記念講演（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 仏教書の読者 The Readers of the Buddhist books in Early Modern Japan |
| 3. 学会等名 シンポジウム「書物の時代の宗教」（国際学会） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 横田冬彦 |
| 2. 発表標題 近世民衆の蔵書と読書 仏書の読者をめぐって |
| 3. 学会等名 第40回（2018年度）日本出版学会賞 受賞記念講演会（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 中尾和昇 |
| 2. 発表標題 京伝・馬琴の演劇利用 - 『恋娘昔八丈』をめぐって - |
| 3. 学会等名 日本文学協会第39回研究発表大会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|-----------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 京都書林仲間の医書重板・類板係争 |
| 3. 学会等名 日本医史学会学術大会 |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 長崎に銅を送る - 大坂からみた長崎 - |
| 3. 学会等名 公益財団法人鹿島がくむツ振興財団助成事業・シンポジウム『長崎口』の形成 - 15～19世紀の長崎から見た日本列島の国家形成と対外関係 - (招待講演) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 江戸時代大坂の医療環境 - 町触と都市資料を踏まえて - |
| 3. 学会等名 大阪府立中之島図書館 (招待講演) |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 青木歳幸 |
| 2. 発表標題 九州の種痘普及と在来知 |
| 3. 学会等名 International Symposium on History of Indigenous Knowledge (国際学会) |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|----------------------------------|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 地方藩医の長崎遊学-伊東救庵宛て書簡の検討 |
| 3. 学会等名 日本医史学会学術大会 |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|------------------------------|
| 1. 発表者名 有坂道子 |
| 2. 発表標題 幕末京都の文人交流 |
| 3. 学会等名 京都橘大学文学部歴史文化ゼミナール |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|--------------------------------|
| 1. 発表者名 有坂道子 |
| 2. 発表標題 漢蘭折衷医・小石家の医書とネットワーク |
| 3. 学会等名 「書物・出版と社会変容」京都研究会 |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|------------------------|
| 1. 発表者名 中尾和昇 |
| 2. 発表標題 『敵討義女英』典拠小考 |
| 3. 学会等名 日本文学協会 |
| 4. 発表年 2017年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 海原亮 |
| 2. 発表標題 地方藩医の江戸勤学 - 米沢藩医水野道益「杏陰日録」の検討 |
| 3. 学会等名 日本医史学会学術大会 |
| 4. 発表年 2017年 |

〔図書〕 計22件

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 有坂道子・青木歳幸・中尾和昇・浅井允晶・海原亮・三木恵里子・横田冬彦 | 4. 発行年 2024年 |
| 2. 出版社 私家版 | 5. 総ページ数 230 |
| 3. 書名 小石家書簡にみる近世後期文人ネットワークの総合的研究 | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 時慶記研究会編、有坂道子・横田冬彦・母利美和・藤田恒春・石田俊・木土博成 | 4. 発行年 2024年 |
| 2. 出版社 臨川書店 | 5. 総ページ数 347 |
| 3. 書名 『時慶記』第7巻 | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 藤沢毅・天野聡一・大屋多詠子・菊池庸介・木越俊介・田中則雄・中尾和昇・菱岡憲司・藤川玲満・三宅宏幸 | 4. 発行年 2024年 |
| 2. 出版社 西日本近世小説研究会 | 5. 総ページ数 130 |
| 3. 書名 最盛期読本の総合的研究 | |

| | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名 法隆寺編、横田冬彦 | 4. 発行年 2023年 |
| 2. 出版社 思文閣出版 | 5. 総ページ数 515 |
| 3. 書名 『法隆寺史 中巻近世』 | |

| | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 三成美保・小浜正子・鈴木則子編、横田冬彦 | 4. 発行年 2024年 |
| 2. 出版社 大阪大学出版会 | 5. 総ページ数 279 |
| 3. 書名 『ひと から問うジェンダーの世界史』第1巻 | |

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 岩下哲典・岡美穂子編、海原亮 | 4. 発行年 2023年 |
| 2. 出版社 清水書院 | 5. 総ページ数 208 |
| 3. 書名 つなぐ世界史2 | |

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 日本医史学会編（海原亮ほか） | 4. 発行年 2022年 |
| 2. 出版社 丸善出版 | 5. 総ページ数 836 |
| 3. 書名 医学史事典 | |

| | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 青木歳幸・海原亮・浅井允晶ほか | 4. 発行年 2022年 |
| 2. 出版社 岩田書院 | 5. 総ページ数 345 |
| 3. 書名 天然痘との闘い 中部日本の種痘 | |

| | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 有坂道子、青木歳幸、海原亮、浅井允晶ほか | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 思文閣出版 | 5. 総ページ数 516 |
| 3. 書名 洋学史研究事典 | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 中尾和昇・阿部彩乃・北井佑実子・黒澤暁・福留瑞美・山本登朗 | 4. 発行年 2022年 |
| 2. 出版社 乾善彦 | 5. 総ページ数 47 |
| 3. 書名 林原美術館蔵岡山藩池田家書跡資料 解題(選) | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 浅井允晶ほか | 4. 発行年 2022年 |
| 2. 出版社 京阪奈情報教育出版 | 5. 総ページ数 385 |
| 3. 書名 奈良県立大学ユーラシア研究センター学術叢書 谷三山 師の師たる人 | |

| | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 著者名 海原亮ほか | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 丸善出版 | 5. 総ページ数 746 |
| 3. 書名 社会経済史学事典 | |

| | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 有坂道子・青木歳幸・浅井允晶・海原亮 他 | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 岩田書院 | 5. 総ページ数 381 |
| 3. 書名 天然痘との闘い ―西日本の種痘 | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 海原亮 他（歴史学研究会編 中澤 達哉・三枝 暁子監修） | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 績文堂出版 | 5. 総ページ数 176 |
| 3. 書名 コロナの時代の歴史学 | |

| | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 横田冬彦（編著） | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 公益財団法人郡山条史跡・柳沢文庫保存 | 5. 総ページ数 360 |
| 3. 書名 柳沢藩家老「藪田家文書」の目録と解題 | |

| | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 有坂道子・橋爪節也・青木政幸・袴田舞・中村真菜美 | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 藝華書院 | 5. 総ページ数 360 |
| 3. 書名 木村蒹葭堂全集 第二巻 本草・博物学(辰馬考古資料館蔵) | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 中尾和昇・木越俊介・天野聡一・大屋多詠子・菊池庸介・田中則雄・菱岡憲司・藤川玲満、藤沢毅・三宅宏幸 | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 西日本近世小説研究会 | 5. 総ページ数 120 |
| 3. 書名 享和・文化初期読本の基礎的研究 | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 中尾和昇・山田昇平・岸江信介・光石亜由美・木田隆文・松本大 | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 ナカニシヤ出版 | 5. 総ページ数 91 |
| 3. 書名 奈良の文学とことば | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 海原亮・杉森 哲也・三枝暁子・三宅正浩・小倉宗・村和明・岸泰子・牧知宏・西坂靖・渡辺祥子・岩本葉子・吉田ゆり子・西山剛・芹口真結子・高木博志 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 東京大学出版会 | 5. 総ページ数 358 |
| 3. 書名 シリーズ三都 京都巻 | |

| | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 海原亮・杉森哲也・岩淵令治・神田由築・木村直樹 | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 放送大学教育振興会 | 5. 総ページ数 260 |
| 3. 書名 日本の近世 | |

| | |
|------------------|-----------------|
| 1. 著者名 青木 歳幸 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 海鳥社 | 5. 総ページ数 100 |
| 3. 書名 佐賀藩の医学史 | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 小石家文書研究会（有坂道子・青木歳幸・浅井允晶・海原亮・三木恵里子・正橋剛二） | 4. 発行年 2017年 |
| 2. 出版社 思文閣出版 | 5. 総ページ数 346 |
| 3. 書名 究理堂所蔵 京都小石家来簡集 | |

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

| | 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 |
|-------|---|--|----|
| 研究分担者 | 青木 歳幸 (Aoki Toshiyuki) (60444866) | 佐賀大学・地域学歴史文化研究センター・特命教授 (17201) | |
| 研究分担者 | 中尾 和昇 (Nakao Kazunori) (00743741) | 奈良大学・文学部・准教授 (34603) | |

6. 研究組織（つづき）

| | 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 |
|-------------------|--|--|----|
| 研究 分 担 者 | 横田 冬彦 (Yokota Fuyuhiko) (70166883) | 京都大学・文学研究科・名誉教授 (14301) | |

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

| 共同研究相手国 | 相手方研究機関 |
|---------|---------|
| | |